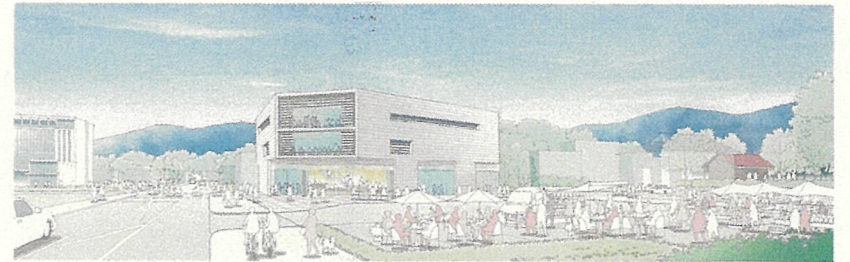


新図書館等複合施設

設計に関する市民との意見交換会資料

2021.09



プロポーザル時点のイメージ
※今後変更する可能性があります

新図書館等複合施設

1. はじめに

2. 配置計画

3. 平面計画

はじめに 施設計画の基本的な考え方

— 図書館整備基本構想 (R1年8月)・新図書館等複合施設整備計画 (R3年3月) を基本とした設計の考え方 —

図書館等複合施設の設計にあたり、上位計画（図書館整備基本構想、新図書館等複合施設整備計画）と整合を図りながら設計を進めます。

図書館整備基本構想

『人と本、人と人をつなぐ情報拠点
×
居心地の良いやすらぎ空間』

- ① 情報の集積基地として、市民の役に立つ「**知の拠点**」
- ② 市民の主体的な学習活動を支え、豊かな人間性を育む「**生涯学習拠点**」
- ③ あらゆる世代の市民が集い、人がつながり、地域に活力をもたらす「**交流拠点**」

新図書館等複合施設整備計画

中心市街地の活性化と新図書館を核とした複合施設整備の基本的な考え方

- ① 都市機能の集積と暮らしやすさの向上
都市機能の集約と再編（機能融合）によって、市民サービスの質と日々の暮らしやすさの向上により関係人口の増加に波及する効果が期待できます。
- ② 中心拠点の活力向上
新図書館を核とした複合施設は、図書館の持つ高い集客力やリピーター特性から、交流の促進とにぎわい創出に大きく寄与します。

「図書館整備基本構想」における3つの方針に対する役割

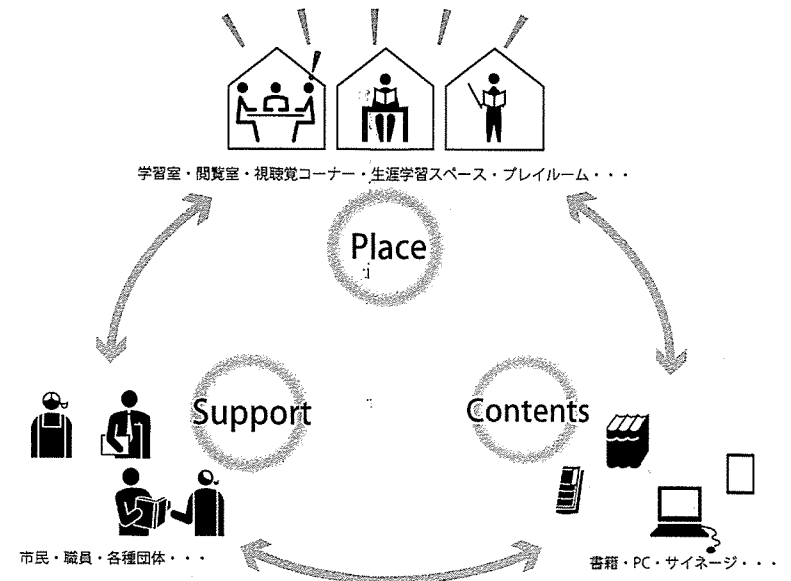
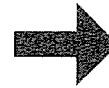
- 基本方針1. 「**知の拠点**」
⇒資料を「**収集・保存**」する場所
- 基本方針2. 「**生涯学習拠点**」
⇒資料を「**活用**」した様々な学びや発信、活動の場所
- 基本方針3. 「**交流拠点**」
⇒「**交流**」を促進する場所

設計のコンセプト

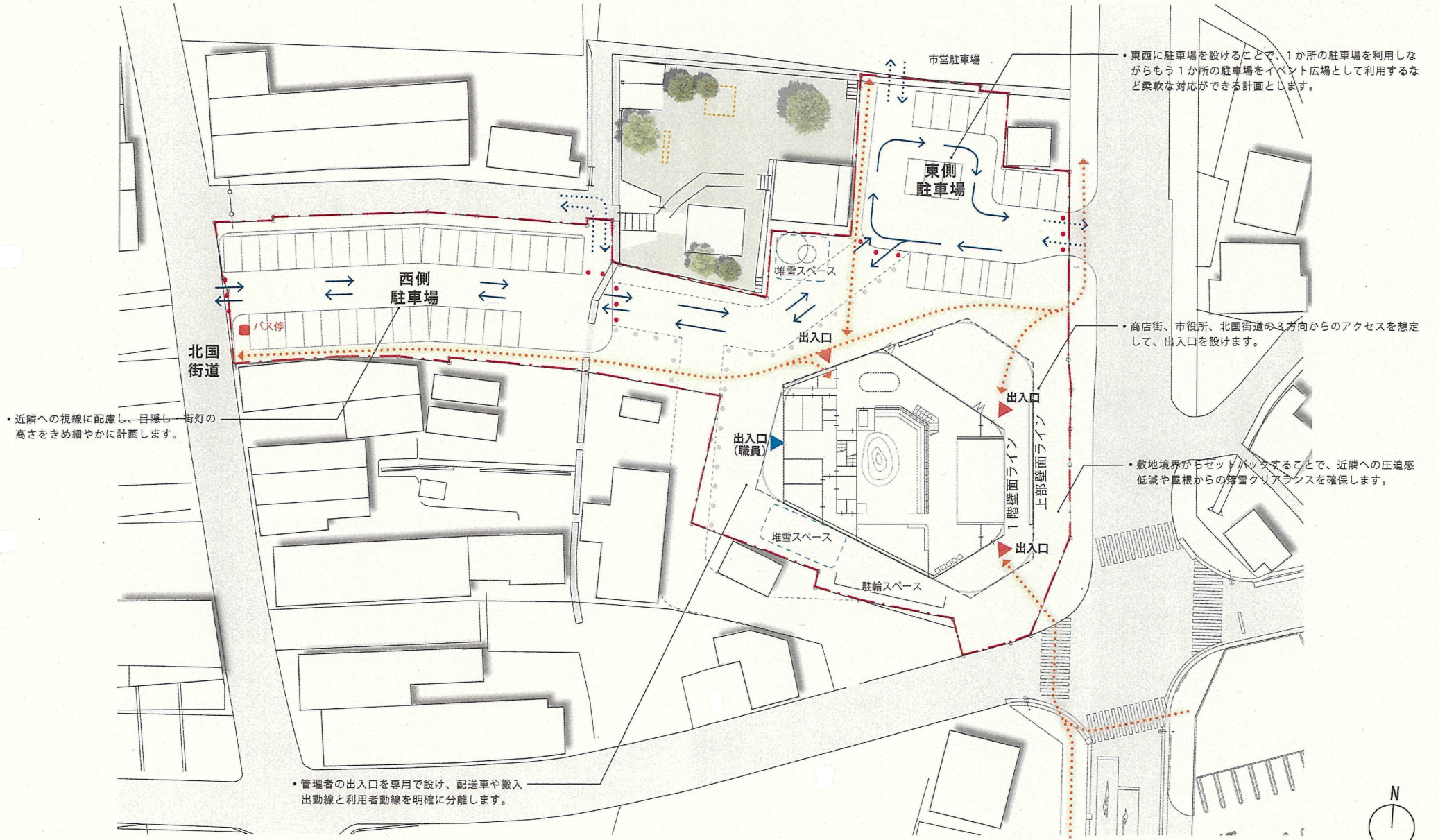
“人”と“情報（本）”と“居場所”をつなぐ

ひと（市民、団体、職員）、情報（本、PC、郷土資料など）、居場所（学習室、生涯学習スペースなど）が密接に関わる施設とすることで、妙高市が持つ情報や資源（知の拠点）によって学習活動を支える（生涯学習拠点）、さらには市民が集う施設（交流拠点）とします。

図書館、生涯学習機能、子育て支援、交流機能などの都市機能を「融合」し、施設の賑わいを創出することで、中心市街地の活力向上に寄与する施設づくりを行います。



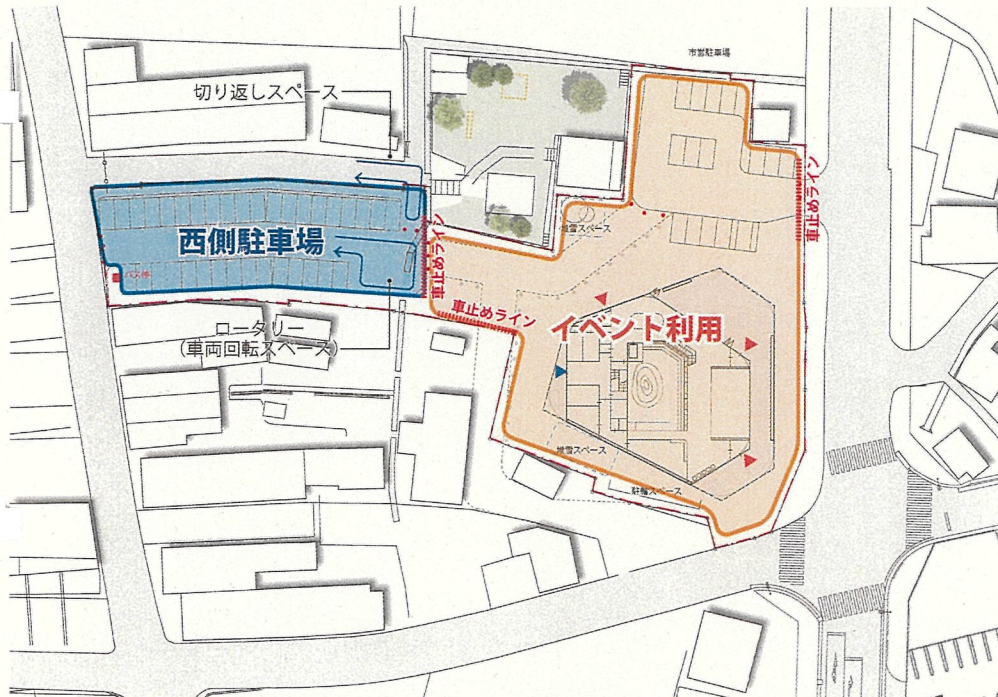
配置計画



配置計画

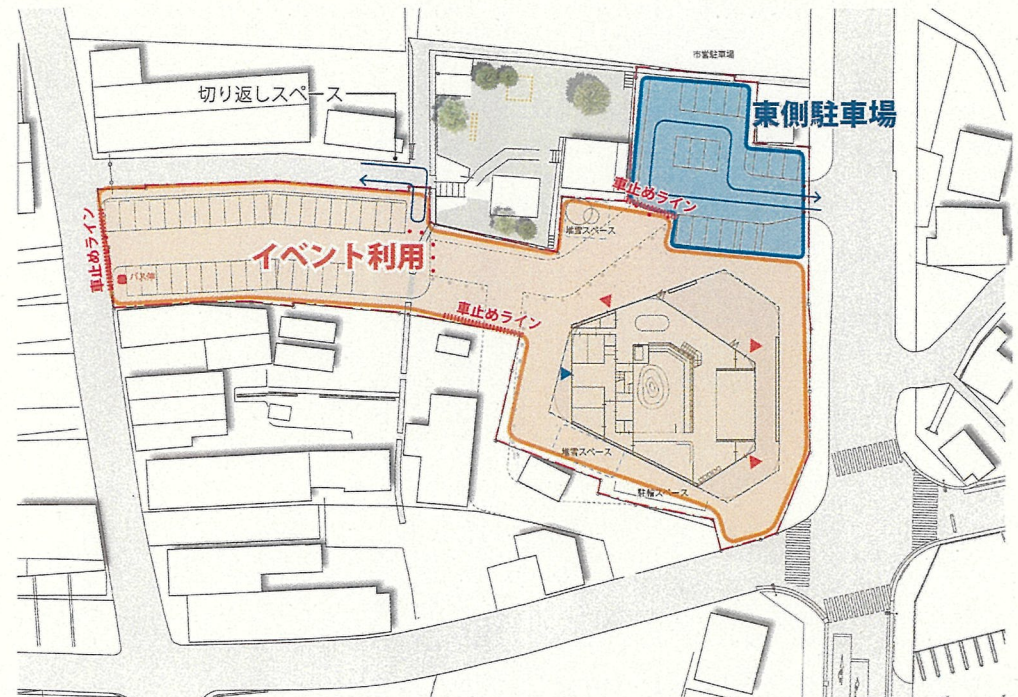
柔軟な使い勝手が可能な配置計画

「近隣住民の動線確保」と「イベントなどにぎわいの創出」を両立する配置計画とします。
東側と西側に配置した駐車場はそれぞれが単独でも使えるような工夫をしたことで、多様なイベントを許容する計画となります。



<東側エリアのイベント活用>

- ・敷地中央に「止めライン」を設置し、西側のみを駐車場とした場合、東側は建物内外で一体的にイベントなどが可能となる。
- ・西側駐車場はロータリー（車両回転スペース）を設け、使いやすい駐車場としている。



<西側エリアのイベント活用>

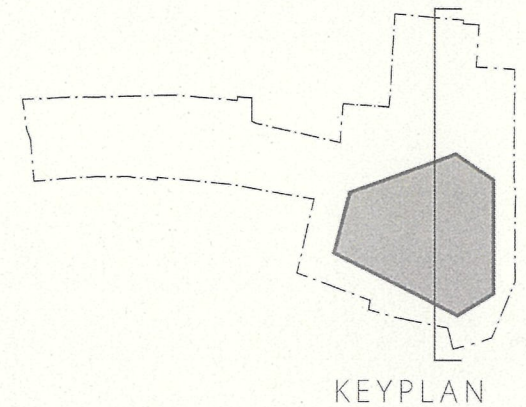
- ・東側のみを駐車場とした場合、東西通り抜け、西側エリアと建物内外も含めて、一体的にイベントなどが可能となる。
- ・東側駐車場は一方通行のサークルになっており、使いやすい駐車場計画としている。

平面計画

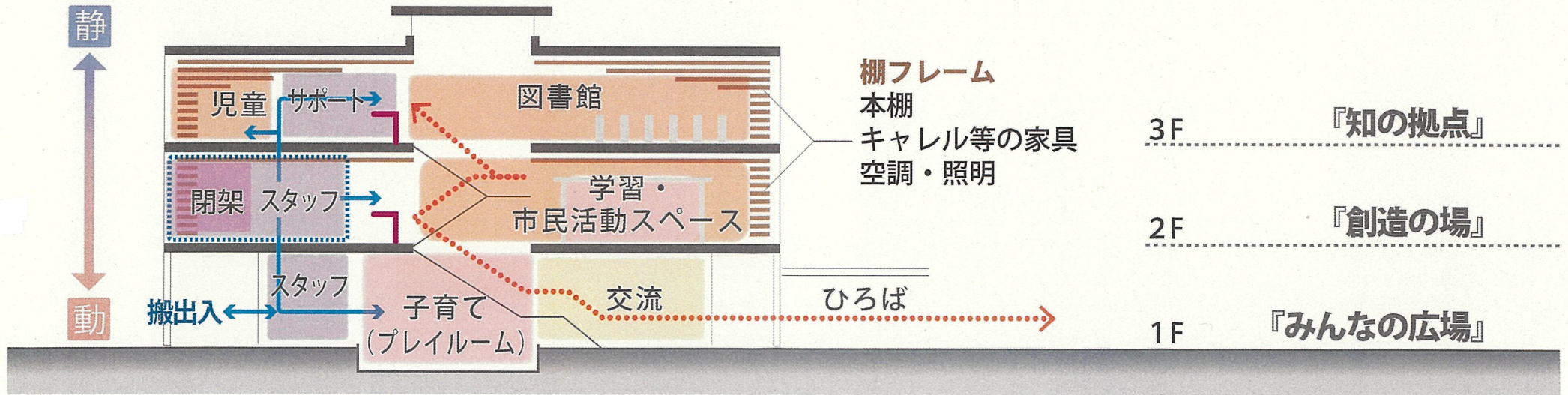
建物構成

『“人”と“情報（本）”と“居場所”をつなぐ』

- 1階は中心市街地の活力向上として、1階は内外が連続する“ひろば”のような空間とすることで、様々な活動を生み、その“にぎわい”をまちにひろげる場（みんなの広場=交流拠点）とします。
- 2階は「学習・市民活動スペース」をメインに配置することで、1階と活動を連続させ、3階の知（図書・資料）との近接化を図ります。市民の主体的な活動や学習を促し、市民の創造的な場所（創造の場）とします。
- 3階は妙高の知（図書・資料）を集めたフロアとし、情報を収集・保存・発信する、まさに「知の拠点」とします。
- 音のゾーニングとして1階の賑わい空間から上階の図書館空間へと、ゆるやかに連続しながらも音へ配慮した計画とします。



音環境のイメージ



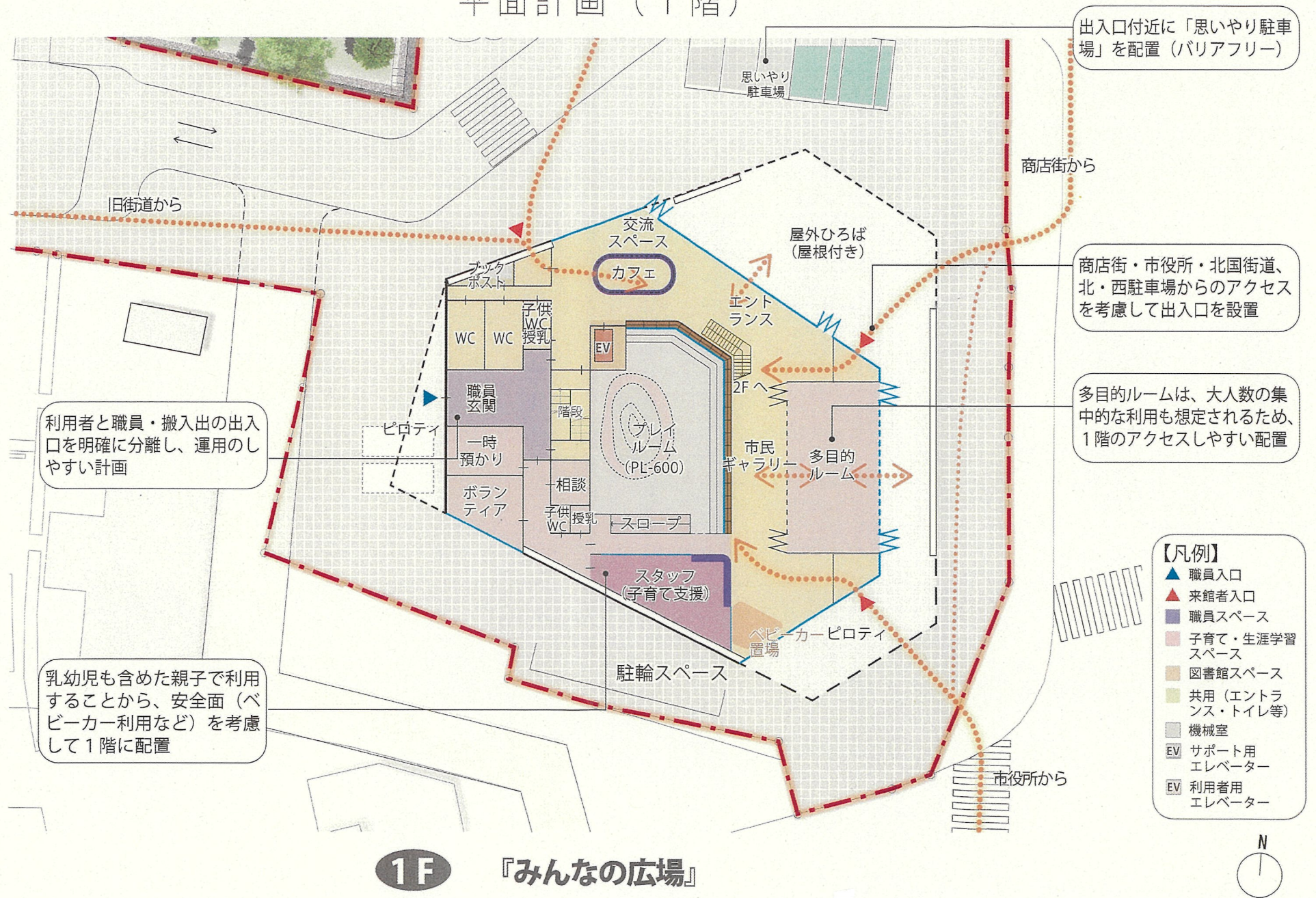
【凡例】

-➔ : 利用者動線
- ➔ : スタッフ動線

※今後の検討により変更する可能性があります

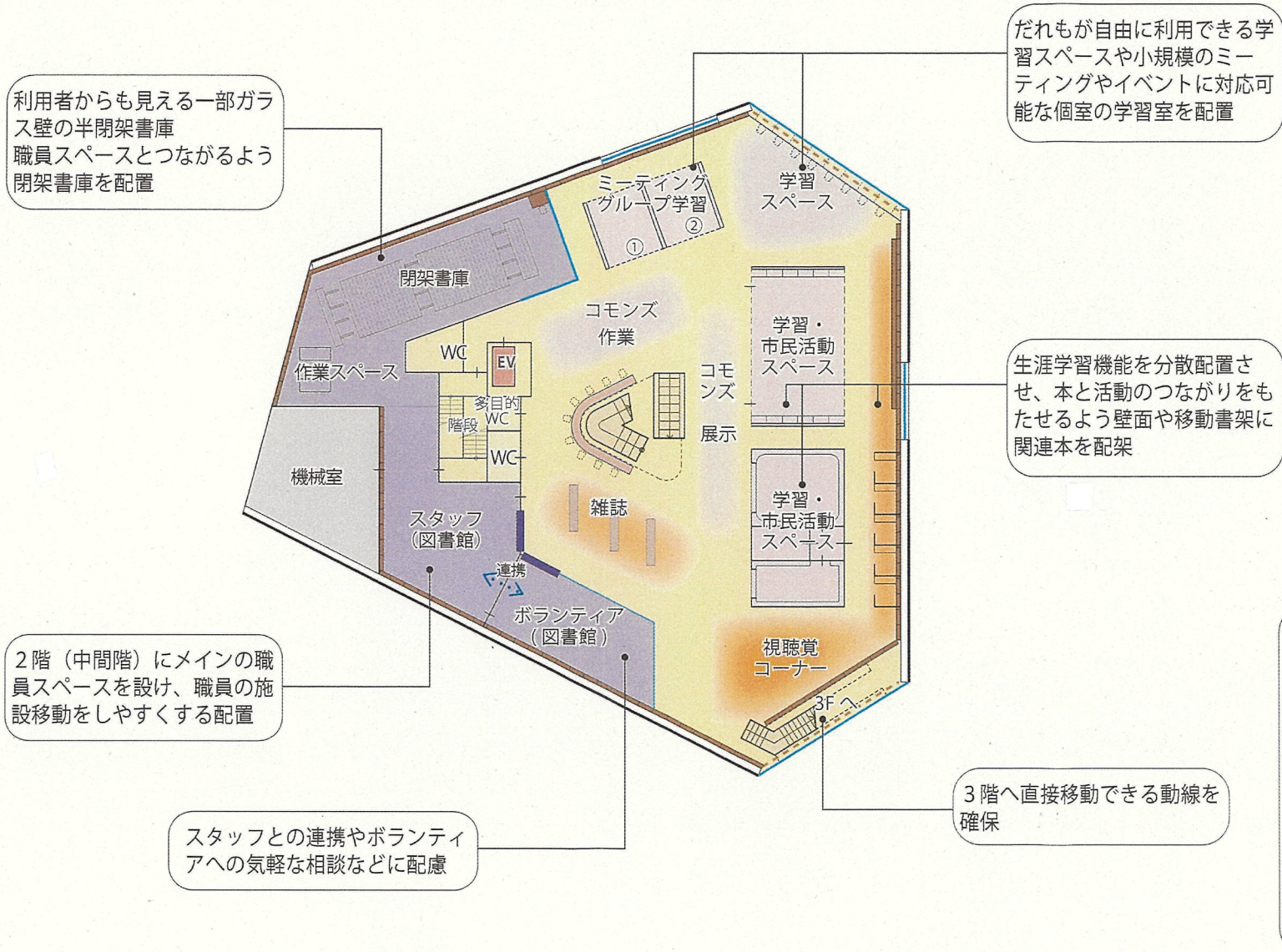
平面計画

平面計画（1階）



平面計画

平面計画 (2階)



2F 『創造の広場』

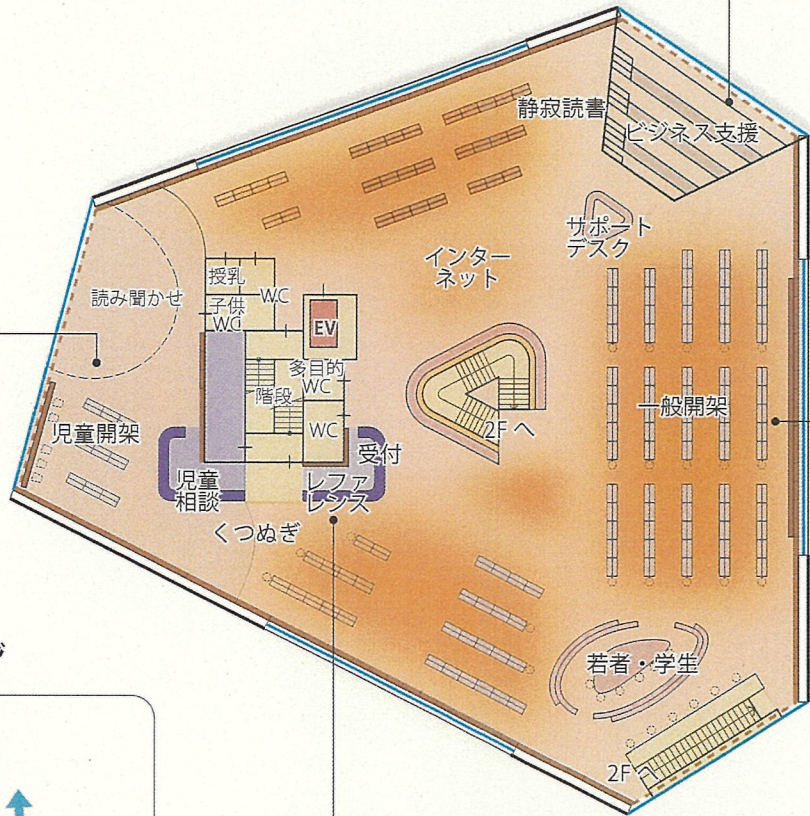
平面計画

平面計画 (3階)

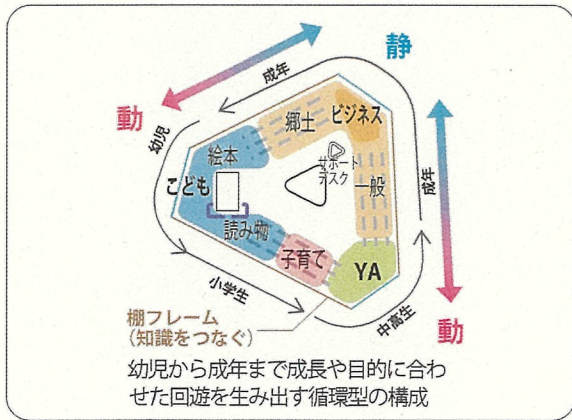
一般開架ゾーンとゆるやかに分離させ、周りを気にすることなく本を楽しめる児童開架ゾーン

グループ学習や個別の打合せにも利用できるビジネス支援スペース

あらゆる方向を見渡せ、行きたい場所にすぐ行ける配架計画



配架計画のイメージ



全体を見渡せるスタッフ・レファレンスカウンター

- 【凡例】
- ▲ 職員入口
 - ▲ 来館者入口
 - 職員スペース
 - 子育て・生涯学習スペース
 - 図書館スペース
 - 共用 (エントランス・トイレ等)
 - 機械室
 - EV サポート用エレベーター
 - EV 利用者用エレベーター

3F 『知の拠点』



※今後の検討により変更する可能性があります